

# 經濟論叢

第193卷 第4号

---

論文

- 大正期における大阪新興財閥の新制度学校設立熱…………… 本山美彦 1
- 日本モデルの成熟化と海外展開  
—鉄鋼産業における東アジア3カ国の競争・分業構造—  
…………… 田中 彰・磯村 昌彦 19
- ボランティアの組織論 I—定義と領域—…………… 田尾 雅夫 41
- 査読付き論文  
ゆうちょ銀行の諸問題の本質と地域金融論  
—財政健全化に資する総括的分析—…………… 宇野 輝 63
- 経済学部優秀卒業論文賞受賞論文  
地域金融市場における寡占の影響  
…………… 松田 尚樹 105
- 景気動向指数における採用系列のスパース正則化法による選択  
…………… 畠山 喜充 121
- 研究開発活動が対日直接投資による産業内スピルオーバーに与える影響に関する実証研究  
…………… 小澤 駿 弥 131
- 

令和元年11月

京都大學經濟學會

〔京都大学経済学会役員〕 (五十音順)

	スティーブン・E・アイブンス	(学会委員)	田	中	彰
	秋田 祐 哉	(学会委員)	千	葉	織
	砂川 伸 幸		アスリ・M・チヨルバン	早	織
	依田 高 典		徳賀 芳 祐	弘	二
	五十川 大 也		西牟 田 慎	二	一
	岩本 武 和		西根 山 井	一	弘
(評議員長)	宇仁 宏 幸	(学会委員)	長 谷 川	良	誠
(学会委員)	江上 雅 彦	(学会委員)	原久 久 久	野	秀
	岡谷 敏 達		久野 本 井	井	憲
(学会委員)	北野 真 隆		久藤 松 文	富	啓
	黒澤 久 紀		高坂 野 出	安	大
	ケグハイッシュウイリ・ルースダン		高坂 野 出	矢	山
	高坂 野 出	(監査委員)	佐々木 啓 紀	山	山
	高坂 野 出	(学会委員)	澤々木 邊 地	山	遊
	島本 哲 直		神事 松 千	山	一
	末相 松 千		相関 山 口	井	林
	相関 山 口	(学会委員)	関高 梨 石	邊	樹
	高武 石 澤		竹 祐	純	永
					子

—既刊目次—

第193巻 第3号

論 文

急速な宅地化と財産区の変質	本山 美 彦
査読付き論文	
バイオベンチャーにおける成長と研究開発ネットワーク	
—組織間ネットワークを通じた上場バイオベンチャーの特性分析—	高 井 計 吾
市場縮小局面における同業者組合の限界性	
—1970年代半ば以降の京都黒染工業協同組合を中心に—	陳 慕 薇
政党が政策に持つ影響力の協力ゲーム分析	
—憲法改正発議と2017年総選挙—	村 田 崇 暢
食料品製造業の雇用の地域性と安定性	小嶋大造・高橋勇介・豊田宏樹
経済学研究科修士課程優秀論文賞	
対日直接投資の要因と中国の関係についての研究	石 田 和 己
Occupation Timeの動学的費用最小化問題への応用	三 田 光 星
経済学部優秀学生論文賞 (樟若葉賞) 受賞論文要旨	

## 『経済論叢』投稿・執筆要領（抄）

2018年6月1日

京都大学経済学会委員会

1. 本誌通常号の「論文」には、本学会会員、および本学会評議員の推薦がある非会員が投稿することができる。本誌通常号の「研究ノート」、「書評」、「調査・サーベイ」には、本学会評議員、および本学会評議員の推薦がある者が投稿することができる。
2. 本学会会員の投稿料は無料とする。本学会評議員の推薦がある非会員が投稿者である場合は、投稿料を10,000円とする。但し、依頼原稿は投稿料を徴収しない。
3. 本誌通常号の「論文」に、本学会評議員・名誉会員以外の者から投稿があった場合は、レフェリー2名で審査を行う。但し、修士課程または博士後期課程に在籍する者の投稿論文は、論文執筆明細の指導教員の欄に署名がある場合に、レフェリー1名で審査を行う。レフェリー審査に基づき本学会委員会が掲載の可否〔(1)掲載可、(2)改訂の上、掲載可、(3)改訂の上、再審査、(4)掲載不可〕を決定する。また、レフェリー審査を受けた論文については、掲載時に「査読付き論文」である旨を明記する。
4. 本誌に掲載された論文等の著作権は、本学会に帰属する。したがって、他で当該論文等を使用する場合は、本学会の許諾が必要になる。
5. 本誌に掲載された論文等の全文をデータベース化し、京都大学図書館機構が運営する京都大学学術情報リポジトリ KURENAI に公開する。
6. 原稿は横書きとし、完全原稿であること。A4版横書き1ページ35字×30行で作成した投稿論文の電子ファイル一式（マイクロソフト・ワードによるもの。図表も電子ファイル化すること。）を電子メールの添付ファイルで、投稿者である責任著者が本学会に送付する。
7. 投稿者である責任著者は、本学会ホームページにある論文執筆明細をダウンロードし、論文執筆明細の電子ファイルを投稿論文の電子ファイル一式に添えて、電子メールの添付ファイルで本学会へ送付する。論文執筆明細には、日本語タイトルと氏名、英語タイトル、ローマ字表記氏名、所属機関、連絡先住所、電話番号、Eメールアドレス、および、投稿者が学生の場合は指導教員署名を記入すること。
8. 投稿論文の制限字数は下記のようにする。  
『経済論叢』 論文：24,000字以内。  
研究ノート：12,000字以内。  
書評：8,000字以内。  
調査・サーベイ：34,000字以内。  
図版および表は1枚400字に換算する。
9. 論文の執筆には原則として現代かなづかい、常用漢字を用いること。

以上

執筆 者 紹 介 (掲載順)

本	山	美	彦	京 都 大 学 名 誉 教 授
田	中		彰	京 都 大 学 大 学 院 經 济 学 研 究 科 教 授
磯	村	昌	彦	元 名 古 屋 市 立 大 学 研 究 員
田	尾	雅	夫	京 都 大 学 名 誉 教 授
宇	野		輝	京 都 大 学 大 学 院 經 济 学 研 究 科 特 任 教 授
松	田	尚	樹	平 成 30 年 度 京 都 大 学 經 济 学 部 卒 業 生
畠	山	喜	充	平 成 30 年 度 京 都 大 学 經 济 学 部 卒 業 生
小	澤	駿	弥	京 都 大 学 大 学 院 經 济 学 研 究 科 修 士 課 程 1 回 生

令和元年11月20日印刷  
令和元年11月30日発行

編 集 兼  
發 行 人

京 都 大 学 經 济 学 会

發 行 所

京 都 大 学 經 济 学 会  
606-8501 京 都 市 左 京 区 吉 田 本 町  
振 替 口 座 01090-6-17219 番

制 作 發 売

京 都 大 学 学 術 出 版 会  
606-8315 京 都 市 左 京 区 吉 田 近 衛 町 69



9784814002573

ISBN978-4-8140-0257-3 C3333 ¥2272E

定価：本体 2272円(税別)



1923333022725

# Keizai-Ronzo

(THE ECONOMIC REVIEW)

Vol. 193, No. 4

November 2019

## CONTENTS

### General Article :

The Establishment Enthusiasm of Modernized Schools among  
New Osaka Zaibatsu Group during the Taisho Period  
..... *Yoshihiko MOTOYAMA*

Competitiveness of the Japanese, Korean, and Chinese Steel Industries  
..... *Akira TANAKA, Masahiko ISOMURA*

The Organizations of Volunteers : A Theoretical Perspective  
..... *Masao TAO*

### Refereed Article :

Japan Post Bank and its Risk-return Analysis ..... *Akira UNO*

### Undergraduate Honors Theses in Economics :

The Impact of Oligopoly on Regional Financial Markets  
..... *Naoki MATSUDA*

Estimation of Approximate Dynamics Factor Model by Sparse Principal  
Component Analysis  
..... *Yoshimitsu HATAKEYAMA*

An Empirical Study on the Effects of Research and Development Activities on  
Intra-industry Spillovers from Inward Foreign Direct Investment in Japan  
..... *Shunya OZAWA*

Published

by

**KYOTO DAIGAKU KEIZAIGAKU-KAI**  
(KYOTO UNIVERSITY ECONOMIC SOCIETY)